



～ひかり～



9月生活目標：てきぱきと行動しよう

平成30年9月3日 文責：校長 宮崎

「力をつけ、高め合う2学期」のスタート

始業式

44日間の長い夏休みも昨日で終わり。今日から「力をつけ、高め合う2学期」が始まりました。今年の夏は全国的に猛暑、酷暑で、熱中症による体調不良などの被害が各地で起こりました。本校でも、公園で遊んでいて熱中症の症状が出て病院に行った児童もいたようです。熱中症だけでなく、1学期7月初旬の台風7号では、高知県でも初めて大雨特別警報が出されるなど、西日本では豪雨による甚大な被害もあり、自然災害の脅威を見せつけられました。今年は例年に比べ、台風が多く発生しているそうです。これ以上の被害がありませんように、祈るばかりです。

さて、笑顔で元気に登校してきた子ども達を見ますと、日焼けして一段とたくましくなっていました。久しぶりに会った友だちや先生とも話しが弾んだようで学校に子ども達の元気な声が響き、活気が戻っています。2学期は、「芸術の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」等と言われ、学校では、運動会、陸上記録会、書画展（市展・郡展・県展等）、文芸コンクール（作文・詩・読書感想文等）、音楽祭、マラソン大会等、子ども達の努力や能力が発揮でき、また最も伸びる時期です。教室での学習内容も後の学習に大きく影響する大切な内容となります。この2学期、すべての児童に、『何事にも真剣に、最後まであきらめずに取り組む姿勢』と『互いを励まし、応援する態度』を身に付けて欲しいと、「チーム中村小」で力を合わせて頑張っていきますので、よろしくお願いします。

中央区水泳記録会



8月7日（火）安並室内プール

夏休みに入ってから特別練習でも力をつけ、本番に臨みました。友達・保護者・先生達からの声援を受け、選手は全員、力の入った泳ぎを披露してくれました。最後まで泳ぎ切ったこと、自分のベストを尽くしたこと、泳いでいる友達を大きな声と手拍子で応援したこと、全ての頑張りに子どもたち一人ひとりの成長を感じたことです。記録等については、学校に連絡がきてからの報告となります。



◆◆教職員についてのお知らせ◆◆ よろしくお祈りします

◆図書館担当の勝瀬明日香先生が8月16日から産前休暇に入りました。勝瀬先生には、無事に元気な赤ちゃんが生まれてくることをみんなで願っています。代替の先生は、「土居るみ」先生といます。土居先生は、平成24年から2年間、本校に勤務しておりましたので、知っている保護者の方もいらっしゃるかも知れません。また、昨年度から勤務しておりました特別支援教育支援員さんの畠中葵さんですが、1学期で退職されました。替わって「大崎奈穂」さんが勤務することになりました。2人ともこれから児童のよりよい成長、健全育成のために「チーム中村小」の一員として頑張っていきますので、皆様どうぞよろしくお祈り致します。

合唱部 奨励賞と優良賞！！

NHK全国学校音楽コンクール 並びに
高知県唱歌コンクール 8月2日

合唱部のみなさん、おめでとう。そしてお疲れさまでした。

日々の放課後の限られた時間での練習、夏期休業中も水泳の特別練習に参加するまでの短い時間しか練習時間がありませんでしたが、その分、集中して練習できていたからでしょう。コンクール当日も、練習の成果がしっかりと出せて、課題曲「出発」と自由曲「ものがたりのキセキ」を見事に歌い上げました。心ひとつに、気持ちがこもっている歌声は、聴いている人の心に「じい〜ん」と響きました。今年度もピアノ伴奏をしていただきました祖父江さんにも感謝申し上げます。ありがとうございました。



市民祭 PTA 「第14回しまんと市民祭 審査員特別賞」受賞！！

小京都の町中村に夏の訪れを告げるイベント、しまんと市民祭を盛り上げようと、7月28日（土）、中村小学校 PTA と希望する児童、総勢75人が参加しました。今年度は、みごと「審査員特別賞！」を受賞することができました。PTA「市民祭部」の皆さんを中心に、PTAの皆さん、準備から夜間練習、当日の給水、後片付けまで本当にお疲れ様でした。参加した子どもたちも、多くの方に支えられて、炎天下の中、最後まで見事に踊り切りました。沿道から応援して下さった保護者の方、地域の皆様からの声援と温かい拍手のおかげで、子どもたちも頑張れました。ありがとうございました。



全国学力・学習状況調査の結果

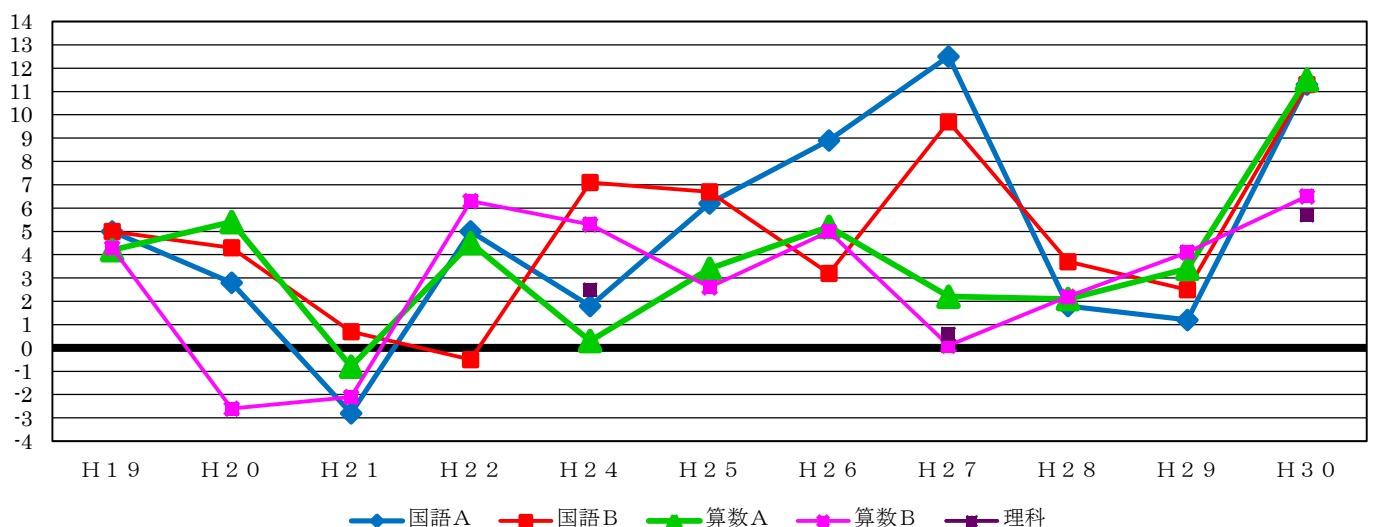
正答率	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	理科
中村小	82	66	75	58	66
四万十市	75.1	61.8	68.8	57.4	67.5
高知県	70.0	54.9	64.8	52.7	59.9
全国	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3
全国との差	+11.3	+11.3	+11.5	+6.5	+5.7

9月8日(土)の参観日に個人票を返却させていただきます。この学力が、中学校に入ってから非常に重要になってきますので、学級担任、お子さんと色々話してみてください。

A問題は、主として「知識」に関する問題、B問題は主として「活用」に関する問題です。本年度は3年に1度の「理科」も実施されました。本調査で学力の全てがはかれるものではありませんが、今、身につけておかなければならない学力が、お子さんに十分身に付いているかどうかの一端がわかりますので、非常に重要な調査だといえます。また、日本全国の児童(約1,030,000人)が実施していますので、学校にとっても、日ごろの学力向上の取組の検証ができる重要な調査です。

上の表にあるように、本校6年生は、全国の児童に比べて、学年全体としては十分に学力をつけていることがわかります。6年生は、授業も意欲的に集中して取り組みますし、人の話をよく聞き、積極的に発言もしています。ペアやグループでの話し合いも、互いに頭を寄せ合って考えを出し合っています。ノートに書いたりするときも、取り掛かりが遅い人は一人もいません。このように、6年生は昨年度から学習に向かう姿勢がずいぶんよくなってきたので、授業でしっかりと力をつけることができ、今回の大きな成果につながったのだと思います。難しい問題も、最後まで投げ出さず、真剣に自分なりの解答をしていました。すばらしいです。やがて、多くの子どもたちが「高校受検」を突破しなければなりません。自分の進路を自分の力で切り開かなければならないのです。学習はこれからも続いていきます。学ぶ態度を更に高め、確かな学力を身につけていきましょう。

全国学力・学習状況調査 経年の推移 (全国平均との差)



※上のグラフでは、全国平均を0とし、その差で学力の状況を表しています。全国学力学習状況調査は、平成19年度から実施されています。(平成23年度は震災の関係で中止)。同様の調査が、全国の中学校3年生を対象に行われています。この調査では、学習指導要領で示されている児童が「身に付けなければならない力」が、「問題」という形で示されているので、非常に重要な調査です。